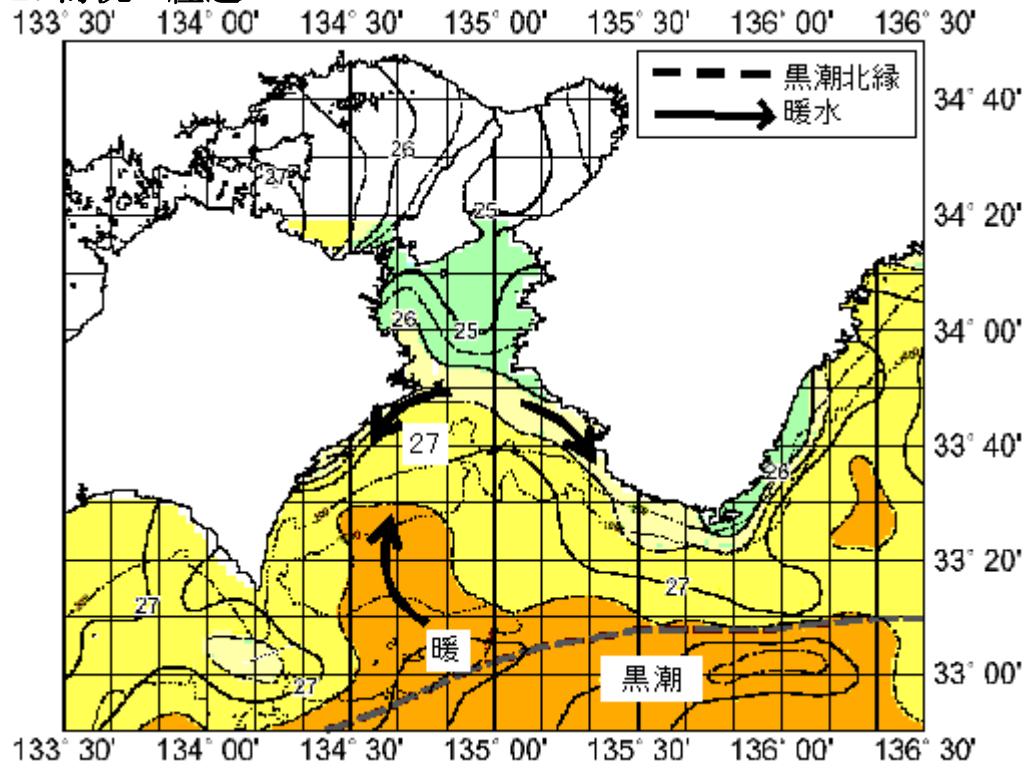


1. 海況の経過



海況

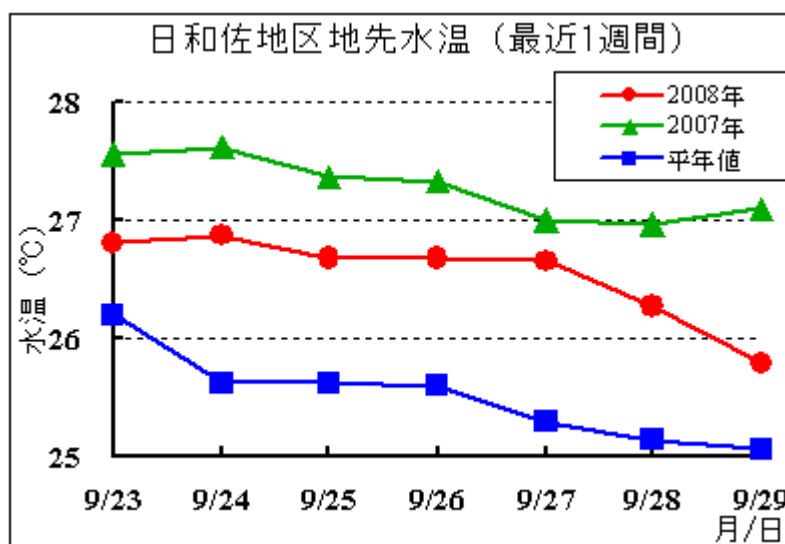
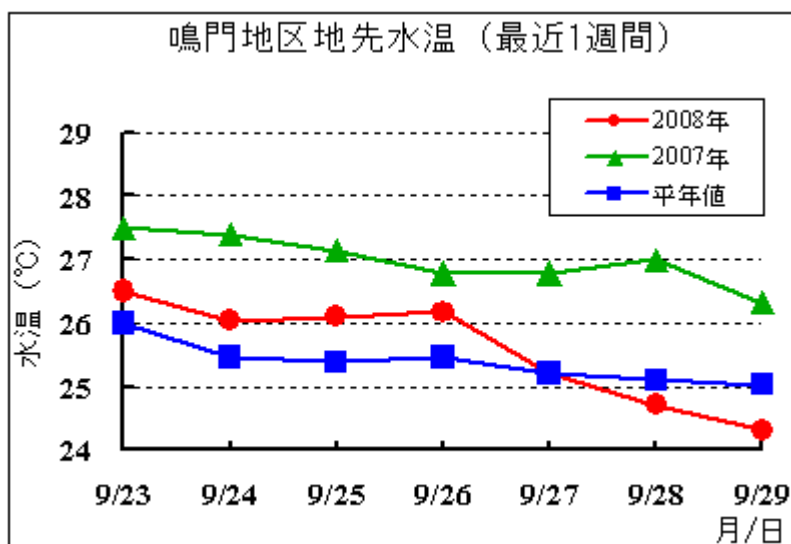
上に千葉県、東京都、神奈川県、静岡県、三重県および和歌山県が共同で作成した海況図(H20.09.29)を示した。黒潮は室戸岬沖でやや離岸、潮岬沖でやや離岸している。黒潮本流の表面水温は27～28℃台である。表面水温は播磨灘が24～27℃台、紀伊水道内部が24～26℃台、外域が26～27℃台である。紀伊水道外域の中央部西よりには、黒潮系水が波及している。海部沿岸は、黒潮系水の波及に伴い、内海系水に覆われている。漁業調査船「とくしま」が9月11,16,17日に行った海部沿岸海区の海洋観測では、水温は表層が「平年並み」の27.3℃、10～30m層が「やや高め」の26.3～27.2℃、50m層が「低め」の26.1℃、100m層が「かなり低め」の14.8℃であった。

海部沿岸海区観測結果 (観測日 2008/09/11,12,16)

水温	水深						塩分	水深					
	表層	10m	20m	30m	50m	100m		表層	10m	20m	30m	50m	100m
今年値	27.3	27.2	27.1	26.3	21.6	14.8	今年値	33.5	33.6	33.7	33.9	34.4	34.5
平年偏差	0.4	0.5	0.7	0.5	-1.6	-3.1	平年偏差	0.5	0.3	0.2	0.1	0.2	0.0
前年偏差	-0.6	-0.3	0.0	-0.2	-2.5	-3.8	前年偏差	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	-0.1

地先水温

最近1週間の地先水温は、鳴門地区は「やや低め」～「やや高め」の24.3～26.5℃、日和佐地区は「やや高め」の25.8～26.9℃、牟岐地区は「平年並み」～「高め」の25.0～27.4℃で推移した。



2. 漁況の経過

延縄:海部沿岸で、大主体にサバフグが0.2トン(1日1隻あたり27kg)水揚げされた。

小型定置網:海部沿岸で、アオリイカが0.5トン(同42kg)、カマス類が2.7トン(同79kg)、小主体にマアジが3.5トン(同65kg)、小小主体にマルアジが0.8トン(同89kg)、マルソウダが3.7トン(同61kg)水揚げされた。

釣り:海部沿岸で、タチウオが3.4トン(同64kg)、中主体にヨコワが0.4トン(同13kg)、紀伊水道で、中主体にサワラが1.2トン(同33kg)、中主体にタチウオが0.8トン(同36kg)水揚げされた。

パッチ網:紀伊水道で、シラスが47.9トン(同363kg)水揚げされた。

漁業種類別漁獲量集計表(抜粋) 09月22日～09月28日 県下6漁協からの聞き取り

漁業種類	漁獲海域	魚種	延べ出漁隻数	漁獲量(kg)	1日1隻あたり漁獲量(kg)	銘柄・その他
延縄	海部沿岸	サバフグ	9	240	27	大主体
小型定置網		アオリイカ	12	506	42	
		カマス類	34	2,686	79	
		マアジ	54	3,502	65	小主体
		マルアジ	9	800	89	小小主体
		マルソウダ	61	3,719	61	
釣り		タチウオ	54	3,435	64	
	ヨコワ	34	444	13	中主体	
	紀伊水道	サワラ	37	1,229	33	中主体
タチウオ		21	751	36	中主体	
パッチ網		シラス	132	47,850	363	

週間予報:

黒潮は、室戸岬でやや離岸から接岸、潮岬で接岸からやや離岸で推移する見込み。

地先水温は、鳴門地先で「平年並み」～「やや低め」の24℃台、日和佐地先で「やや高め」の25℃台で推移する見込み。

他県情報:

和歌山県のひき縄で、キハダが0.3トン(1日1隻あたり3kg)、釣りでスルメが7.0トン(同38kg)、タチウオが1.3トン(同7kg)、イサキが0.6トン(同3kg)、パッチ網でシラスが6.0トン(同147kg)水揚げされた。

*水温偏差の目安

平年並み:±0.49以下, やや高め(やや低め):±0.50～1.49, 高め(低め):±1.50～2.49, かなり高め(かなり低め):±2.50以上